



本郷教室 教室長ブログ 9月26日(土)



こんばんは。教室長の大内です。

まずは2点、連絡になります。

10月予定表を既に生徒さんを通じて
配付しております。

ホームページにもアップしておりますので
お手元に届いていない場合は
ご確認いただければと思います。

https://www.study-f.com/saitama-c-zemi/hongo/hongo_schedule/



冬期講習会の外部募集が始まっております！

在塾生の方むけのご案内も
近日中に配付いたします。

スケジュールだけでも
ご確認いただければと思います。

↓こちらです。

<https://www.study-f.com/swp/wp-content/uploads/2017/04/59521f5b41c54e1984bb96e55cc2da8d-1.pdf>

(中3生は募集締め切りになっていますので載せていません。)

中3の年内の授業は
12月28日(月)が最終日です。

年明けは1月5日(火)から授業を再開します。

※正月特訓を受講される場合は
1月2日、3日に授業があります。)

今回の冬期講習会は

当塾が初めてではない外部の方も

早割が適用されます！

また、直接来塾されて

本郷教室で説明を受けられた場合は

特別入会特典があります！

ぜひ、ご来塾下さい！



さて、ブログの最後に
「今日の BGM」として
ブログを書きながら聞いている
最近お気に入りの曲を載せているのですが

私、高校生の頃から
LUNA SEA というロックバンドにハマリ
それがきっかけでギターを始めたんですね。

実は 6 月に
大宮ソニックシティで
LUNA SEA のライブに行ってきました！



※撮影許可のある楽曲のときに撮りました。

ギターに夢中になるきっかけのバンドですが
実は 10 年くらい前から
LUNA SEA 熱は落ち着いていました。

しかし、
今年の1月にドラマーの真矢が逝去され
それをニュースで知ったときは
とても悲しくて寂しい気持ちになりました。

それが一つのきっかけとなって
過去の楽曲を聞いたり
YOU TUBE で動画を見たりして
自分がいかに LUNA SEA が好きだったか
その気持ちを思い出し
ファンクラブに入会して
ライブに行った次第です。



ライブ会場には
真矢さんの献花台がありました。

ドラムが上手いだけではなく
本当に人柄が素晴らしい方で
LUNA SEA のお笑い担当でもありました。

さて、なぜ
急に LUNA SEA の話をしたのか？

それを説明いたします！

先日の 9 月 23 日
私、誕生日だったんですね。

正直、結構いいトシで

「もうあまり自分の年齢を数えたくないな
子供の頃には
もっと大人な年齢だと思っていたのに
全然未熟だよな・・・」

と思うばかりで。

中3生の生徒さんに
ハッピーバースデーを歌ってもらって
お祝いしてもらったのに

「いや～、かんべんしてくれよ～」と
はにかむくらいしかできなくて・・・。

そんな心境で家路につき
ふっとスマホを見ると
LUNA SEA のファンクラブ限定の
配信メッセージが届いていたんです。

それは LUNA SEA のベーシスト
J さんからのメッセージでした。

J さんも8月に誕生日だったようで
56 歳になられたそうなのですが
誕生日を迎えた感想を語られており
それが次のような内容でした。

「年を重ねても

熱い男であり続けたい。

カッコいいと思えることに

またチャレンジする1年にしたい」

いや、もう本当に

自分との器の違いを

思いきり見せつけられました。

年を重ねることに

卑屈になってはいけないなと。

見た目とかではなくて

本当の意味でカッコいいと思えることに

挑戦していくべきなのだと。

そう思うことができました。

あのとき

ハッピーバースデーを歌ってもらって

お祝いしてもらったとき

こう言うべきでした

「どうもありがとう！

みんなが偏差値をあげて

志望校に合格して

最高の1年だったと思えるよう

自分も頑張るよ！」

う～ん、さすがにクサいかな(笑)？

まあ、それはともかくとして
自分も LUNA SEA の J さんのように
誰かの心に火をつけられる
そんなオジサンになっていきたいと
あらためて思いました！

勉強を頑張ることにも
火が必要ですよね。

明らかに生徒さんの取り組みが良くないときは
それを指摘して改善をはかることも必要ですが
この指摘には結構エネルギーがいるんです。

ネガティブな話になりがちですから
伝える側に熱量がないと
指摘された内容よりも
ネガティブな印象だけが残ってしまう・・・
そんな結果で終わることも
あるかもしれません。

「改善してほしいんだ」
「もっとできるようになってほしいんだ」
「そうやって良い成果につなげて
もっと笑顔になったほしいんだ」
という熱量をもって指摘をする。

ず～っと熱いと
逆に暑苦しくなってしまう
大事なときに伝わらないかもしれませんので
ここぞというときで良いとは思いますが
冷めっぱなしにならないように
気をつけて生きていこうと思いました。